

平成28年11月30日

比企広域市町村圏組合東松山斎場施設整備事業  
建築設計プロポーザル選定結果・審査講評

比企広域市町村圏組合  
建築設計者選定委員会  
委員長 篠崎正彦

1 業務概要

- (1) 業務名 比企広域市町村圏組合東松山斎場施設整備事業建築設計業務  
(2) 業務内容 基本設計業務、実施設計業務、解体工事設計業務ほか  
※火葬炉設備を除く  
(3) 選定方式 公募型プロポーザル  
(4) 発注者 比企広域市町村圏組合 管理者 森田光一

2 選定委員会

適正かつ、公平に業者を選定するため、学識経験者、構成市町村及び組合職員による新斎場建築設計者選定委員会を設置し、特定に係る審査を行いました。

(1) 選定委員会名簿（順不同・敬称略）

委員区分	氏名	役職等
委員長	篠崎 正彦	東洋大学理工学部建築学科准教授
委員長代理	山崎 浩司	小川町政策推進課課長
委員	伊藤 勝	東松山市環境保全課課長
同上	持田 敏行	東松山市管財課主査
同上	山本 博隆	ときがわ町総務課主任技師
同上	新井 久夫	比企広域市町村圏組合事務局長

(2) 審査経過

日付	内容	備考
平成28年 5月31日	第1回選定委員会	基本構想・計画（案）の概要説明等
平成28年 7月 8日	第2回選定委員会	説明書、参加表明書等の審議
平成28年 8月26日	第3回選定委員会	第1次審査、評価要領等の審議
平成28年10月24日	視察	東松山斎場、深丘園（深谷市）
平成28年11月18日	第4回選定委員会	ヒヤリング、第2次審査

### 3 選定スケジュール

- (1) 募集の公告 平成28年 8月 1日 (月)
- (2) 参加表明書提出締切 平成28年 8月19日 (金)
- (3) 第一次審査 平成28年 8月26日 (金)
- (3) 技術提案書提出締切 平成28年10月14日 (金)
- (4) 第二次審査 平成28年11月18日 (金)

### 4 選定方法

#### (1) 第一次審査

提出された参加表明書をもとに、必要書類及び資格要件について審査し、全ての提出者について第二次審査の対象者と決定しました。

#### (2) 第二次審査

提出された技術提案書を評価要領に基づき審査を行い、プレゼンテーション及びヒヤリングを経て総合的に判断し、最優秀者及び優秀者（次点者）を特定しました。

### 5 選定結果

次のとおり、最優秀者及び優秀者（次点者）を特定しました。

最優秀者	株式会社 梓設計
優秀者（次点者）	株式会社 桂設計

### 6 審査講評

本プロポーザルには計四者からの応募があり、一次審査の結果、応募資格及び実績等に関して全ての応募者に問題がないことを確認した上で、全ての応募者に対して二次審査のための技術提案書の提出を依頼し、あわせて応募者へのヒアリングを行いました。選定委員会では、一次審査、二次審査を通して厳正かつ公正に議論・審査を行い、委員全員一致の結論として最優秀者に株式会社梓設計を、優秀者（次点者）に株式会社桂設計を選定しました。

応募された四者いずれの提案も、真摯に今後の東松山斎場のあり方について考慮されており、各提案者の労力と創意に心からの敬意と感謝を評します。

最優秀者に選定された株式会社梓設計の提案については、ご遺族の心情に配慮しながら分かりやすい動線計画としたこと、落ち着いた告別・収骨のできる炉前の空間構成、無理のない建て替え計画、地場産材の積極的な活用などが評価されました。一方、事務室と待合棟間の動線の長さなど懸念される事項の指摘もありました。

優秀者（次点者）に選定された株式会社桂設計の提案については、敷地周囲に配慮した独創的な配置計画、落ち着いた雰囲気を持つ待合エリアの計画などが評価されましたが、仮設の待合棟を建設することが工期・建設費用の面でプラスになることに確証が得られな

かったことや、炉前から待合への動線の長さと分かりにくさなどが懸念として挙げられ、僅差ながら優秀者（次点者）となりました。

最優秀者、優秀者以外の二者の提案については、高く評価された項目もありましたが、各項目を総合した評価においては残念ながら上位二者には及びませんでした。

最優秀者については、今後、斎場の設置者である比企広域市町村圏組合と十分な協議を重ね、利用される方々にとって思い出深い斎場、近隣にも好感を持たれる斎場を実現するための設計案を建設費用などに配慮を払いながら作成されることを念願しています。